

事業報告書

令和8年5月31日

石巻市（石巻市複合文化施設）			
法人・団体名	いしのまき・みらいクリエイション		
代表者名	一般社団法人 ACT 石巻 理事長 石川光晴	設立年月日	2024年3月6日
所在地	宮城県石巻市北村字小崎一15番地3		
電話番号	080-8117-0786	FAX番号	0225-23-3449
E-mail	actishinomaki@gmail.com		

現在運営している類似施設	所在地	主な業務内容	管理運営期間
石巻市河北総合センター （ビッグバン）	石巻市成田字小塚裏 畑54番地	施設の管理運営	自 2025年4月1日 至 2030年3月31日
石巻市多目的ふれあい交流施設 遊楽館	石巻市北村字前山1 5番地1	施設の管理運営	自 2025年4月1日 至 2030年3月31日
利府町文化交流センター（リフノス）	宮城県宮城郡利府町 森郷字新椎ノ木前 31-1	生涯学習センター・文化会館貸館対応、館内運営、事業企画対応 （公民館・文化会館）	自 2021年4月1日 至 2026年3月31日

指標名		単位	目標値	実績値
活動指標	年間利用者数	人	150,000	137,681
成果指標	利用者満足度	%	90	100

管理業務に関する内容 (別紙可)

1 施設の管理運営状況

一般社団法人ACT石巻とアクティオ株式会社の2団体で事業と運営を分担し、各団体の構成員がそれぞれの専門スキルを発揮して運營業務に従事している。施設管理・運営にあたっては舞台および施設管理の業者を交えて月1回の定例会議を開催、意見交換と課題解決の協議を行っている。施設予約やチケット販売についてはLINEによる予約システムやオンラインチケット販売システムを導入し、利用者の利便性向上を図った。また隣接する石巻市博物館職員ならびに所管課の生涯学習課とも緊密な連携を図り、適切な事業運営、施設管理を実施した。

2 施設の現状に対する認識及び今後の在り方 (課題とその解決策)

コロナ禍による低迷からの脱却、施設利用の増進を目指したが、交通の便の悪さ、少子高齢化の影響などから利用者数、利用料ともに伸び悩んでいる。また開館から丸5年が経過し、施設全体で修繕や機器更新の必要が生じており、計画的に更新を進める必要がある。また度重なる地震発生や地盤沈下によりの路面や階段に亀裂が発生しており、所管課との協議を重ねて利用者の安全や美観の保全に努めたい。施設設備の有効活用については、遊休施設利用の活性化に向けてさまざまな市民団体との交流・連携を深め「来て良かったね」「また来たいね」と思える施設になるよう対策を講じていきたい。

3 施設運営について

(1) 年間の管理運営実績

※ 事業実施報告書 (別紙1)、収支決算書 (別紙2)、事業実施決算書 (別紙3) のとおり。

(2) 開館日数・休館日数

●開館日数：309日

●休館日数：56日

(3) 施設利用者数

●137,681人

(4) 利用者に対するサービス向上のための方策

- 7月に「LINE」を活用した施設予約システムを構築した。スマートフォンから簡単に予約できることで、更なる利用促進へ繋げた。また12月で電話予約受付を終了したが、大きな混乱はなく、LINEでの予約サービスへのスムーズな移行が実現できた。
- 受付のレジシステムではキャッシュレス決済を導入し、クレジットカードのほか交通系ICカードやQRコード決済にも順次対応、利用者の支払い選択肢を多様化させることができた。なお、これまで通り現金払いも可能となっている。
- レセプションистや地域団体、ボランティア団体との意見・情報交換をする場を設け、施設のより良い在り方へとつなげる活動を行った。
- 「今日は暑いので水分取って下さい」「週末にこんなワークショップありますよ」など、スタッフ全員が親しみのある会話をすることで、話しやすい空間・雰囲気醸成した。またスタッフミーティングを定期的実施、課題解決やサービス向上につなげた。
- 催事開催時や諸室利用時に施設やイベントに対するアンケートを実施し、利用者の意見を現場に反映させる取り組みを行った。
- 石巻市博物館受付業務において、図録や紀要の販売のほか、市内の古地図や地元作家の画集など民間の資料も取り扱い、希望する市民に販売した。※令和8年度からまきあーとテラス受付で販売することとした

(5) 利用者ニーズの把握やその実現策

- 利用者への挨拶や声かけなど「プラスワンコミュニケーション」を通じて、利用者の「生の声」を聞き、潜在ニーズの収集に努めた。
- 鍵付きご意見箱の設置や催事アンケートによる情報収集、Google や SNS などへの反響の収集、年1回の利用者アンケートなど複数の手段を通じて、利用者の意見・要望・満足度のモニタリングに努めた。

4 施設管理について

(1) 施設の適正な維持管理の方策

- 利用者が快適に施設を利用できるよう、安全・安心な環境の提供、環境負荷低減、関係法令の遵守を基軸として、施設・設備の管理、修繕、建物等の清掃について、維持管理計画を策定・実施した。また点検の記録、故障・不具合の記録を残し今後の施設運営に有効なデータを蓄積・活用した。
- スケジュールの作成時期は、毎年度末に次年度の年間実施スケジュールを作成。点検作業は、利用者の妨げにならないよう休館日などを利用した。作業終了後には報告書を作成し、設備機器の状況についていつでも報告できるようにしている。
- 利用者にとって安全面・使用面に支障の出ないよう、不具合が発生する前に処置する予防保全管理を徹底、費用対効果を考えつつタイムリーな措置をとっている。実施にあたっては適切な履行管理を行い、目視による日常点検に加え、法定点検や施設の性能維持を目的とした定期点検を行った。
- 利用者が施設を使用した後で忘れ物や設備の破損などがないか職員・スタッフによるチェックを徹底させた。さらには外注先の警備会社、設備管理会社のパトロールや巡回清掃・点検時に、設備に劣化や異状がないか目視確認を励行した。

(2) 地域社会に対する貢献

- 石巻市文化協会に加盟する文化団体をはじめ、多くの芸術・文化団体があり、その活動支援に寄与できるよう努め、互いのメリットとなる協力関係構築に努めた。
- 各種事業の実施にあたっては、市内の小中学校、高校、大学等と学校との連携を密に図り、企画・実施した。その他、一般企業等とも連携を深め、地域活性化、地元愛高揚事業など、多様な連携の道を探った。
- 石巻市博物館職員とも常に密接なコミュニケーションを図り、お互いの情報共有に努めた。年数回ある企画展の開催に際しては、SNS 発信、広告出稿など広報活動を積極的に展開した。夏の「ミュシャ展」においては特設ショップの運営を全面的に協力し、多くの市民が展覧会に訪れた。
- 一般社団法人石巻観光協会に加盟し、他の公共施設や企業との連携を深めた。特に石巻グランドホテルとは、互いの情報を共有してビジネスチャンス拡大に努め、観光客へのサービス向上を図ることとした。
- 第 40 回記念となった石巻市美術展の共催者として積極的に協力した。また 3 月に行われた NHK のど自慢では、NHK との共催者である石巻市の委託を受けて運営全般に携わり、「新市施行 20 周年記念事業」の掉尾を飾るイベントを成功させることができた。

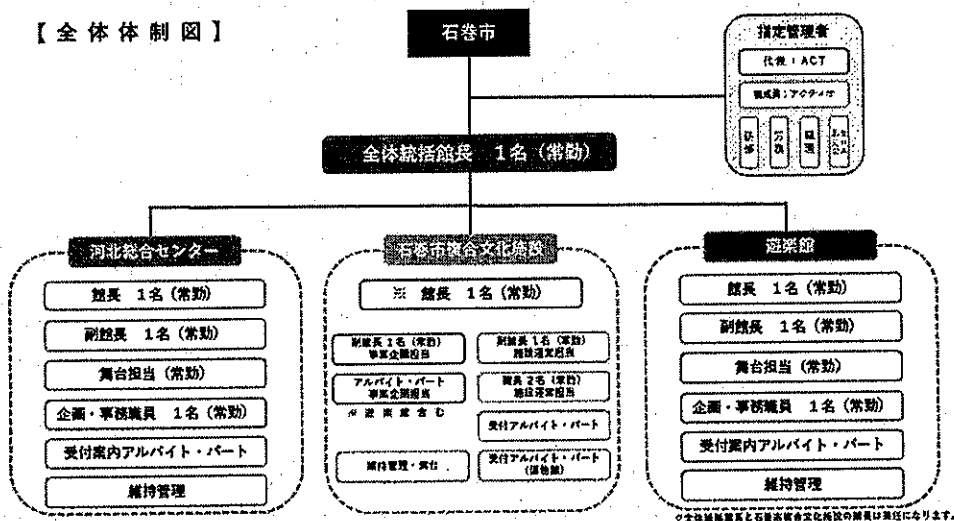
(3) 経費節減のための方策

- 毎月の経費を可視化し、ムダ、ムラ、ムリの「3ム」を排除し、日々の業務の中で経費縮減策を検討・実行した。ベンダーへの発注に際しては相見積りをとってより

低廉な価格での購入を実現した。またできるだけ長く利用できる製品を選択し、トータルコスト削減を目指した。

- 省エネルギーへの取り組みとして、照明照度調整、クールビズ・ウォームビズ導入、ペーパーレス化など積極的に推進した。
- 修繕が必要な設備や機器については極力DIYで行い、修繕費抑制に努めた。また、マンパワーに頼らない掃除ロボットを導入して管理費抑制を図った。
- 3館それぞれで個別に導入していた会計ソフトやチケットシステムを一元化したほか、封筒などステーションナリーを極力共通化して経費節減を図った。
- 指定管理専門会社（アクティオ株式会社）として全国150施設を運営するスケールメリットを活かした。具体的には、複合機やパソコン、携帯スマートフォンの本社一括リース契約、「指定管理者賠償責任保険」への一括加入などを行った。

(4) 組織及び人員配置並びに従業員の雇用状況及び勤務体制



(5) 従業員の研修実績

- 3月：接客マナー研修（採用スタッフ全員、かわまちセミナールーム）
- 3月：経理研修（副館長・経理担当者、塩釜遊ホール）
- 5月：類似施設見学（副館長、利府町リフノス・塩釜遊ホール）
- 8月：消防設備講習（施設全職員）
- 8月：類似施設見学、熱中症対策研修（副館長、長井旧第一小学校）
- 10月：カスハラ対策研修（副館長、一関文化センター）
- 2月：類似施設見学・舞台研修（副館長、いわき芸術文化交流館アリオス）

(6) 法令遵守

- 個人情報保護を含む万全な情報セキュリティを推進するための安全管理体制を構築した。個人情報保護マネジメントシステムの編成、内部監査体制の確立、情報シ

システム管理責任者による技術的安全管理、対策及び継続的な従事教育を実施した。

- 2008 年から継続してプライバシーマーク認定を取得しており（アクティオ株式会社）、規定を定めて PDCA 運用を図るなど各種情報を適切に取扱っている。
- 業務マニュアルや施設管理者対応マニュアルを整備するなど、民間企業としてのノウハウを活かし、公正・公平な利用を確保できるよう施設運営管理を行った。
- 組織の方針や行動規範を明文化したコンプライアンス・ポリシーを作成し、全従業員に周知している（倫理規範、法令遵守、取引の公正さなどを含む）。また、不正行為やコンプライアンス違反を内部通報できるホットラインを設け、通報者を保護する仕組みを確立している。通報内容は厳正に対応して改善策を講じている。
- 全従業員を対象に、コンプライアンスやガバナンスに関する教育やトレーニングを定期的に実施している。このほか研修制度を活用して、従業員がガバナンスやコンプライアンスの重要性を理解し、日常業務で実践できるように意識改革を促している。

5 その他

(1) 防犯・防災・安全管理の体制や対応

- 重大事故を未然に防ぐため、日頃からリスク回避・低減策の着実な実施を図っている。ヒヤリハット活動の実施、ハザードマップでの避難経路確認、災害発生時の利用者の避難誘導や避難経路等を日頃から確認している。

/汚物処理キットの整備等

- 館長職（施設長）には防火・防災管理者資格取得者を配置している。全職員に普通救命講習を受講させ、緊急時に的確な対応が取れる技術を習得させている。また、消火・通報・避難各訓練を含む防災訓練を年2回実施している。
- 経理担当者には情報セキュリティ研修や財務監査を行い、また金庫内に防犯カメラを設置することによって金銭事故の防止を図っている。
- 危機管理マニュアルを常に見直し最新の内容を維持している。また館長職（施設長）を危機管理責任者に選定し、緊急時には館長・副館長が中心となって対応することとしている。
- ウィルスやサイバー攻撃など外部の脅威に対抗すべく、すべてのPCにセキュリティソフトを導入している。またメール誤送信防止ツールを導入してヒューマンエラーによる情報漏洩の根絶を図っている。さらには万が一に備え、業務遂行における情報漏えいに起因する損害賠償リスクを補償するサイバーセキュリティ保険に加

入している。

(2) 災害等の非常時の体制や対応

- 地震や津波など災害発生時に、帰宅困難者等の受入先に指定されることもあるため、市担当部署と協議・連携して緊急時に備える。また市で用意する。
- 急病人等が発生した場合は人命第一を旨とし、主催者と協議しながら臨機応変・迅速に対応している。

(3) 情報公開を行うための措置について

- 情報開示請求について特段の事例は発生していないが、石巻市所管課と協議し、審議結果に基づき対処することとしている。また「行政機関の保有する情報の公開に関する法律」「石巻市情報公開条例」「石巻市情報公開施行規則」等の関連法規、業務仕様書の定めに従い、適正に開示することとしている。
- 情報公開にあたってはホームページやSNSを活用するほか、館内では利用者の目にとまる箇所に掲示を設置する等、より多くの市民が簡易に情報にアクセスできるよう配慮している。

(4) 特記事項

※集会施設等については、3(4)、4(2)、4(3)及び4(5)の記載は不要です。

(別紙1)

事業実施報告書（令和7年度）

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
芸術文化事業 ●公演鑑賞事業	石巻地域住民及び県内全域の鑑賞者を対象として、芸術性の高い舞台公演を地域に提供し、文化芸術に対する関心を高める事業を実施した。 ・地元ゆかりのアーティスト等によるライブ ●毛塚功一（ギター）ロビーコンサート ・著名なアーティストによるクラシック公演 ●諏訪内晶子&フレンズin石巻	6月4日（水）1回 2月22日（日）1回
芸術文化事業 ●市民参加型事業 （交流事業）	高齢者を含めた地域住民が舞台公演を体験することにより、生活に彩りと潤いが与えられ、また、参加者である子どもや、スタッフとして舞台を支える高校生等と世代を超えた交流を深めることで、地域において人と人の心のつながりが強まる事業を実施した。 ・高齢者と子どもによるファッションショーとボランティアスタッフの育成 ●ISHI コレ ファッションショー ・ヘアメイクスタッフ（地元専門学生） ・イベントスタッフ（地元高校生、大学生、一般） ●ISHI コレ ワークショップ ・地域住民の作品による写真展 ●おとなフォトコンテスト2026	11月22日（土）1回 9～11月 4回 2月14日（土）～23日（月祝）1回

芸術文化事業 ●子ども、若者を対象とした育成型事業	小学生や中学生、高校生を対象として、文化芸術に関する体験を通した学びの場を提供し、文化芸術に対する理解と関心を高めるとともに、子どもや若者の創造性と豊かな人間性を育むことを目的とした事業を実施した。 ・バックステージツアー ●萌江ちゃんとワクワクする！バックステージツアー ・子どもの作品による写真展 ●こどもフォトフェスタ 2025 ・舞台づくりサポート体験 ●ISHI コレ ファッションショー ※高校生、大学生、専門学生がボランティアとして参加 ・レセプションист体験 ●地元高校生のレセプションист体験 ・親子でクイズに参加する春休み企画 ●教えて！ウジェスーパーさん！	7月21日(月祝) 8月23日(土)・24日(日) 計4回 8月20日(水)～31日(日) 11月22日(土) 1回 1月31日(土) 3月14日(土) 計2回 3月26日(木) 1回
芸術文化事業 ●体験型事業	日常生活に関連した題材を取り上げ、文化芸術との関連性を深掘りすることで、文化芸術への興味がより高まることで、施設への親しみや郷土愛を育むことを目指す事業を実施した。 ・生活文化と文化芸術の関連性を知るコンサート ●日本茶とクラシック？ ●紅茶とクラシック？ ●コーヒーとクラシック？ ・バックステージツアー ●萌江ちゃんとワクワクする！バックステージツアー (大人対象) ・メーカー別ピアノ弾き比べ体験 ●ピアノ弾き比べ	7月27日(日) 1回 1月31日(土) 1回 3月14日(土) 1回 8月24日(日) 1回 3月1日(日) 1回

芸術文化事業 ●広報・実績報告	公演、イベントの開催告知のほか、実施事業や参加者の紹介についてのパンフレットを、県内外を含め広く一般へ配布した。 ●2025夏号 ●2025秋冬号 ●2026年春号	8月 11月 2月
--------------------	---	-----------------

注意

- 1 1年間（年度中途から管理を行っている場合は、その中途の日から年度末まで）の実施事業を記入してください。
- 2 年度ごとに作成してください。

(別紙2)

令和7年度石巻市複合文化施設の管理運営に関する収支決算書

団体名：いしのまき・みらいクリエイション

(単位：円)

項目	金額	内訳	備考
指定管理料	264,000,000		
利用料金	25,804,860	施設利用料、常設展示室観覧料、企画展示室観覧料	
その他	1,814,920	コピー利用料、FAX利用料、ゴミ処理費、原子力立地給付金	
収入合計 ①	291,619,780		
人件費	45,148,968	給与、交通費、福利厚生費等	
事務費	3,341,513	水光熱費、消耗品費、印刷製本費、修繕費等	
事業費	7,879,000	講師料等	
管理費	233,080,537	通信運搬費、保険料、施設清掃、機械警備、一般管理費等	
支出合計 ②	289,450,018		
収支 ①－②	2,169,762		

注意

- 1 年間（年度中途から管理を行った場合は、その中途の日から年度末まで）の収支を記入してください。
- 2 年度ごとに作成してください。

(別紙3)

令和 7 年度事業実施決算書

団体名：いしのまき・みらいクリエイション

(単位：円)

事業名	事業実施決算								
	応募人数	収入①			支出②				収支 ①－②
		参加費	そ の 他	計	講師 謝礼金	材料費 等	その他	計	
ロビ コン	169	16,900	0	16,900	111,370	78,528	34,210	224,108	△207,208
日本茶 クラシック	40	57,000	0	57,000	167,055	241,007	141,100	549,162	△492,162
パッパ ステージ	61	0	0	0	231,000	166,122	348,552	745,674	△745,674
こどもフォ ト	90	0	0	0	0	40,933	110,000	150,933	△150,933
ISHI コレ	201	0	0	0	330,000	640,435	301,597	1,272,032	△1,272,032
紅茶 クラシック	37	58,500	0	58,500	165,346	148,222	162,598	476,166	△417,666
おとなフォ ト	218	0	0	0	0	36,016	110,000	146,016	△146,016
諏訪内晶子	754	1,552,000	0	1,552,000	0	1,035,650	0	1,035,650	516,350
ピアノ 弾比べ	28	0	0	0	0	12,432	0	12,432	△12,432
珈琲 クラシック	37	60,000	0	60,000	132,277	279,482	150,222	561,981	△501,981
教えて ウジェ	25	6,500	0	6,500	110,231	218,312	159,504	488,047	△481,547

学生ボランティア	14	0	0	0	0	0	0	0	0
広報誌		0	0	0	0	316,799	0	316,799	△316,799
その他		0	0	0	0	0	1,900,000	1,900,000	△ 1,900,000
合計	1,674	1,750,900	0	1,750,900	1,247,279	3,213,938	3,417,783	7,879,000	△ 6,128,100

注意 自主事業を行っている場合は、指定管理業務と分けて別途作成してください。